



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 東プレ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内ヶ崎 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	88,433	18.1	2,420	72.4	1,548	79.9	1,459	73.3
2020年3月期第2四半期	107,988	10.1	8,764	18.3	7,705	41.1	5,471	38.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,055百万円 (34.3%) 2020年3月期第2四半期 3,127百万円 (60.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	27.81	
2020年3月期第2四半期	104.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	283,301	149,881	51.7	2,791.79
2020年3月期	266,467	149,395	54.9	2,787.21

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 146,542百万円 2020年3月期 146,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		30.00		15.00	45.00
2021年3月期		15.00			
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	6.4	9,000	34.9	8,000	25.6	6,000	28.9	114.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	54,021,824 株	2020年3月期	54,021,824 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,531,154 株	2020年3月期	1,539,329 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	52,486,410 株	2020年3月期2Q	52,483,006 株

当社は、2017年3月期第2四半期会計期間より、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、当社は2020年12月1日(火)にアナリスト・機関投資家の皆様向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報等)	12
(企業結合等関係)	14
(重要な後発事象)	14
3. その他	15
(継続企業の前提に関する重要事象等)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響に伴う経済活動の停滞による、自動車用プレス部品の物量減、また冷凍冷蔵車や空調機器部門の受注減などにより、売上高 884 億 3 千 3 百万円、前年同期比 195 億 5 千 4 百万円の減収 (18.1%減) となりました。また、利益面では、売上高の減少により、営業利益 24 億 2 千万円、前年同期比 63 億 4 千 3 百万円の減益 (72.4%減) となりました。経常利益は、主に営業利益の減少により、15 億 4 千 8 百万円、前年同期比 61 億 5 千 6 百万円の減益 (79.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、14 億 5 千 9 百万円、前年同期比 40 億 1 千 1 百万円の減益 (73.3%減) となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

自動車関連部門におきましては、工場の稼働再開により徐々に量産を開始する拠点が増え、中国での生産は好調を維持しているものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「Topre America Corporation」や「TOPRE (THAILAND) CO., LTD.」など各拠点における物量減が継続していることから、プレス関連製品事業全体での売上高は、611 億 9 千 8 百万円、前年同期比 180 億 6 千 9 百万円の減収 (22.8%減) となりました。また、物量減による利益率の悪化などにより、セグメント損失 (営業損失) は、14 億 8 千 4 百万円 (前年同期はセグメント利益 (営業利益) 49 億 6 千 4 百万円) となりました。

<定温物流関連事業>

冷凍車部門におきましては、大型車の受注・生産は好調だったものの、新型コロナウイルス感染拡大による景況の悪化から、小型車や軽自動車は前年同期を下回りました。これにより、定温物流関連事業全体での売上高は、227 億 5 千 7 百万円、前年同期比 12 億 2 千 1 百万円の減収 (5.1%減) となりました。一方、セグメント利益 (営業利益) は、固定費削減や、売上構成の良化などにより 34 億 2 千万円、前年同期比 1 億 2 千 3 百万円の増益 (3.7%増) となりました。

<その他>

空調機器部門におきましては、前年度好調であった送風機が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上が減少したことなどから、全体的な売上は前年同期を下回りました。また、電子機器部門におきましては、キーボード「REALFORCE」の販売が国内を中心に引き続き好調だったものの、タッチパネルなどの企業向け製品の売上は前年を下回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、44 億 7 千 8 百万円、前年同期比 2 億 6 千 3 百万円の減収 (5.6%減) となりました。セグメント利益 (営業利益) は、4 億 8 千 4 百万円、前年同期比 1 千 7 百万円の減益 (3.5%減) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加により、1,166 億 6 百万円となりました。

固定資産では、主に設備投資による有形固定資産の増加により、1,666 億 9 千 5 百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ 168 億 3 千 4 百万円増加の 2,833 億 1 百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に支払手形及び買掛金、短期借入金の減少などにより、757 億 7 千 9 百万円となりました。

固定負債では、主に長期借入金の増加により、576 億 4 千 1 百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ 163 億 4 千 9 百万円増加の 1,334 億 2 千万円となりました。

(純資産の部)

主にその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末に比べ 4 億 8 千 5 百万円増加の 1,498 億 8 千 1 百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ 12 億 3 百万円増加し、291 億 2 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、57 億 1 千 6 百万円の増加となりました。主な増加要因は、減価償却費 91 億 6 千 6 百万円、売上債権の減少 16 億 8 千 1 百万円です。主な減少要因は、仕入債務の減少 45 億 3 千 1 百万円、たな卸資産の増加 31 億 5 千 7 百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、190 億 6 千 5 百万円の減少となりました。主な増加要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入 3 億 5 千万円です。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出 190 億 6 千 3 百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、142 億 9 千 5 百万円の増加となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入 211 億 2 千 2 百万円、主な減少要因は、長期借入金の返済による支出 40 億 4 千 2 百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期連結業績予想につきましては、2020年5月21日に公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表しております「2021年3月期 第2四半期業績予想と実績値の差異、通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,024	29,229
受取手形及び売掛金	41,151	43,522
有価証券	230	-
たな卸資産	29,824	32,708
その他	9,061	11,228
貸倒引当金	△85	△83
流動資産合計	108,206	116,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	38,253	42,171
機械装置及び運搬具(純額)	38,593	45,838
建設仮勘定	37,534	33,400
その他(純額)	23,615	24,225
有形固定資産合計	137,996	145,636
無形固定資産	3,164	3,601
投資その他の資産		
投資有価証券	13,993	14,413
その他	3,115	3,053
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	17,099	17,457
固定資産合計	158,260	166,695
資産合計	266,467	283,301

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,880	39,369
短期借入金	7,497	5,881
1年内返済予定の長期借入金	8,126	8,214
未払法人税等	1,016	1,113
賞与引当金	1,862	1,576
役員賞与引当金	68	32
製品保証引当金	136	125
その他	14,395	19,466
流動負債合計	76,983	75,779
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	15,137	32,068
長期未払金	51	45
繰延税金負債	2,588	3,735
P C B 処理引当金	43	46
役員株式給付引当金	74	63
退職給付に係る負債	799	461
その他	1,392	1,221
固定負債合計	40,087	57,641
負債合計	117,071	133,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,446	4,446
利益剰余金	135,968	135,864
自己株式	△1,111	△1,095
株主資本合計	144,913	144,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,427	2,739
為替換算調整勘定	△15	△66
退職給付に係る調整累計額	△1,046	△955
その他の包括利益累計額合計	1,366	1,717
非支配株主持分	3,116	3,338
純資産合計	149,395	149,881
負債純資産合計	266,467	283,301

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	107,988	88,433
売上原価	91,907	79,163
売上総利益	16,080	9,270
販売費及び一般管理費	7,316	6,850
営業利益	8,764	2,420
営業外収益		
受取利息	115	84
受取配当金	267	198
固定資産賃貸料	58	42
助成金収入	14	256
持分法による投資利益	102	172
その他	259	247
営業外収益合計	817	1,000
営業外費用		
支払利息	173	150
社債利息	-	20
固定資産賃貸費用	10	9
為替差損	1,590	1,385
外国源泉税	14	21
休業手当	-	215
その他	88	69
営業外費用合計	1,876	1,872
経常利益	7,705	1,548
特別利益		
固定資産売却益	17	8
投資有価証券売却益	247	-
負ののれん発生益	254	-
抱合せ株式消滅差益	-	20
特別利益合計	518	28
特別損失		
固定資産除売却損	109	21
減損損失	0	-
投資有価証券売却損	7	-
その他	-	2
特別損失合計	117	24
税金等調整前四半期純利益	8,106	1,553
法人税、住民税及び事業税	2,964	△1,492
法人税等調整額	△383	1,353
法人税等合計	2,580	△138
四半期純利益	5,526	1,692
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	232
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,471	1,459

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	5,526	1,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△887	341
為替換算調整勘定	△1,505	△4
退職給付に係る調整額	45	88
持分法適用会社に対する持分相当額	△51	△63
その他の包括利益合計	△2,398	362
四半期包括利益	3,127	2,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,110	1,811
非支配株主に係る四半期包括利益	16	243

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,106	1,553
減価償却費	8,420	9,166
減損損失	0	-
負ののれん発生益	△254	-
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	-	△20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	18	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55	△266
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39	△33
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	9	△11
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3	△10
P C B 処理引当金の増減額 (△は減少)	△1	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△216	△303
受取利息	△115	△84
受取配当金	△267	△198
支払利息	173	150
社債利息	-	20
為替差損益 (△は益)	1,420	578
持分法による投資損益 (△は益)	△102	△172
投資有価証券売却損益 (△は益)	△239	-
固定資産売却益	△17	△8
固定資産除売却損	109	21
売上債権の増減額 (△は増加)	5,092	1,681
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,496	△4,531
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,510	△3,157
その他	44	2,302
小計	17,178	6,678
利息及び配当金の受取額	295	242
利息の支払額	△184	△205
法人税等の支払額	△4,265	△1,099
法人税等の還付額	0	99
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,024	5,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△256	△115
定期預金の払戻による収入	252	113
有価証券の取得による支出	△630	△2
有価証券の売却及び償還による収入	351	133
有形固定資産の取得による支出	△22,283	△19,063
有形固定資産の売却による収入	334	46
無形固定資産の取得による支出	△1,586	△378
投資有価証券の取得による支出	△363	△110
投資有価証券の売却及び償還による収入	838	350
関係会社株式の取得による支出	△43	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	885	-
貸付けによる支出	△135	△136
貸付金の回収による収入	132	118
その他	△115	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,620	△19,065

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△4,785	△3,323
短期借入れによる収入	4,814	1,702
長期借入金の返済による支出	△1,440	△4,042
長期借入れによる収入	15,412	21,122
社債の償還による支出	△62	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△552	△376
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△11,269	-
セール・アンド・リースバックによる収入	352	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	-	16
配当金の支払額	△1,565	△780
非支配株主への配当金の支払額	△173	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	729	14,295
現金及び現金同等物に係る換算差額	△446	316
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,312	1,262
現金及び現金同等物の期首残高	26,056	27,899
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	△59
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	0
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,743	29,102

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

当社は2019年7月31日付で、当社の子会社であるトプレック株式会社の株式を追加取得しました。

この結果、前第2四半期連結累計期間において資本剰余金が3,805百万円減少し、前第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,446百万円となっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、当社グループの組織再編を契機として、連結の範囲の見直しを行った結果、東京メタルパック株式会社については連結財務諸表に与える影響が軽微であると判断し、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しています。

当第2四半期連結会計期間において、当社を吸収合併存続会社とし、当社の連結子会社であったトツプ工業株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったため、連結の範囲から除外しています。

また、当社を吸収合併存続会社とし、当社の非連結子会社であった東プレ・アール・アンド・ディー株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行っております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	79,267	23,978	103,246	4,742	107,988	-	107,988
セグメント間の内部 売上高又は振替高	80	8	89	192	282	△282	-
計	79,348	23,987	103,335	4,935	108,271	△282	107,988
セグメント利益	4,964	3,297	8,262	502	8,764	-	8,764

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

前第2四半期連結累計期間において、三池工業株式会社の株式を取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益254百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益に計上しているため、セグメント利益には含めておりません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	61,198	22,757	83,955	4,478	88,433	-	88,433
セグメント間の内部 売上高又は振替高	72	5	77	36	113	△113	-
計	61,270	22,762	84,032	4,514	88,547	△113	88,433
セグメント利益又は損 失(△)	△1,484	3,420	1,935	484	2,420	-	2,420

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(連結子会社並びに、非連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年4月14日開催の取締役会において、トップ工業株式会社(連結子会社)、東プレ・アール・アンド・ディー株式会社(非連結子会社)(以下、「トップ」、「R&D」)との間で、当社を吸収合併存続会社、トップ、R&Dを吸収合併消滅会社とする吸収合併することを決議し、2020年7月1日に吸収合併をいたしました。

1. 合併の概要

(1) i 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	トップ工業株式会社
事業の内容	冷凍、冷蔵車およびこれら装置の製造、販売等

ii 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	東プレ・アール・アンド・ディー株式会社
事業の内容	調査、研究開発の受託等

(2) 合併日

2020年7月1日

(3) 合併の法的方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、トップ並びに、R&Dは解散しました。

(4) 合併後企業の名称

名称の変更はありません。

(5) 合併に係る割当の内容

本合併は、当社の100%子会社との合併であり、株式、その他の金銭等の割当交付は行いません。また、新株式の発行及び資本金の増加はありません。

2. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準21号)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号)に基づき、共通支配下の取引として処理しました。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)
該当事項はありません。